

請願文書表

請願番号	請願第2号	受理年月日	令和3年11月26日
件名	米価の暴落阻止のため過剰在庫の市場隔離と生活困窮者への食料支援を求める請願		
請願者の住所氏名	<div style="background-color: black; width: 100%; height: 1em; margin-bottom: 5px;"></div> 国民の食糧と健康を守る愛媛県連絡会 会長 村田 武		
紹介議員	遠藤 綾		
付託委員会	総務産業委員会	付託年月日	令和3年12月15日
要 旨			
<p><b>【請願の趣旨】</b></p> <p>コロナ禍のもと、米の消費減退にともなう激しい米価下落が生産農家を苦しめています。しかし、政府は、「過剰米を緊急に買い上げて市場隔離し、米価の回復を図ってほしい」という農家の切なる要望に答えていません。またコロナ禍による生活困窮者に備蓄米を十分に提供してほしいという関係者の要望にも応えようとしていません。</p> <p>食料自給率は37.17%（農水省の2021年8月の発表）という史上最低に落ち込みました。このままでは、国民生活に不可欠な食料を供給する農業の機能をさらに後退させ、農村定住人口を減らして過疎化が進み、鳥獣害被害がさらに深刻化します。</p> <p>米の需給管理による価格安定は政府の責任です。再生産価格の保障による生産農家の収入を確保してこそ、国民の食料と地域経済、環境と国土が守られます。</p> <p>以上の趣旨から、次の事項の実現について、地方自治法第99条の規定により、政府及び関係機関に意見書を提出することを請願します。</p> <p><b>【請願項目】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 米の緊急買い上げによって、過剰在庫米を市場隔離し、米価を回復させること。</li> <li>2. コロナ禍に苦しむ生活困窮者に緊急食料支援を行うこと。</li> </ol>			